



春日井ロータリークラブ

2012～2013年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

ロータリーの奉仕の原点に返ろう



書の街



内津神社



密蔵院

会 長：名畑 豊
 副 会 長：社本 太郎
 幹 事：志水ひろみ
 会報委員長：加藤久仁明
 T E L : (0568) 81-8498
 F A X : (0568) 82-0265

例 会 日：金曜日 12:30～13:30
 例 会 場：ホテルプラザ勝川
 事 務 局：春日井市鳥居松 5-45

E-Mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

サボテンは春日井市のシンボル

本日のプログラム

- ・点 鐘
 - ・ ROTARY SONG
 - ・ 今月の歌
 - ・ ビジター紹介
 - ・ 食事・歓談
 - ・ 委員会報告
 - ・ 会長挨拶
 - ・ 卓 話
 - ・ 幹事報告
 - ・ 点 鐘
- 司会 蓮野 美廣君
 名畑 豊君
 「日も風も星も」
 「みかんの花咲く丘」
 名畑 豊君
 名畑 豊君
 峠 テル子君
 志水ひろみ君
 名畑 豊君

今月の歌

みかんの花咲く丘
 みかんの花が 咲いている
 思い出の道 丘の道
 はるかに見える 青い海
 お舟が遠く かすんでる

先週の記録

- 会長挨拶 会長 名畑 豊君
 本日は「四つのテスト」についてお話しさせていただきます。
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

皆さんは当然ご存知のことと思います。また、私のように経験が浅い会員が皆さんに説明するは、僭越ではありますが今日のご勤弁をお願いします。

2012年9月14日(金)第2107回(9月第2例会)

私は、ロータリーに入会してこの言葉に興味を持ちました。14年前に私はロータリーに入会しました。入会してすぐに、私は社長になりました。社長になったのは51歳でした。入会して半年後、私の父親が亡くなりました。会社にとって父親の存在は大きなものでした。父親が亡くなったので私は、会社の方針を従業員に示さなければなりません。ロータリーのこの4つのテストを示すことはできませんでした。あまりにも高尚すぎるからです。私が、従業員を集めて言ったことは二つでした。

- 1、お客様にうそを言ってはいけません。
- 2、納期を必ず守る。

この二つでした。今でも、私の会社では私が話をするときはこの二つが中心になっています。社訓ではありませんが、製造業の基本と考えているからです。

次期会長の研修会でこの4つのテストの勉強がありました。ことばは知っていたのですが、誰が作成して、どのような経緯でロータリーの基本方針になったのか知りませんでした。地区の次年度の会長が集まる学習会で、驚いたことがあります。三分の一のロータリーが例会で歌うということでした。また三分の一のロータリーは復唱することでした。残りの三分の一は、何も特別な行動をしないということでした。歌の存在も知らないロータリーも多くありました。

今はインターネットがあり、非常に便利になったのですが、この4つのテストを検索しました。多くのロータリーで、この4つのテストを研究していることが分かりました。メンバーの中に学者の方が多くおられ、研究されていると思います。しかも、研究しているのは、大都市でなく地方の

新世代のための月間

例	9月21日(金)	9月28日(金)	10月5日(金)	10月12日(金)
会	ガバナー公式訪問	夜間例会 18時～	理事役員会 11:30	祝福
予	グランドティアラ春日井	祝福	卓話	卓話
定	12:30～		近藤 太門君	

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

ロータリーが圧倒的に多いことが分かりました。地方のロータリーで学者の方がこの4つのテストを研究しているのではないかと思います。

この4つの言葉を作ったのはハーバート・テラーという人です。テラーさんは1954~55RIの会長を務めました。彼は敬虔なクリスチャンであり、まさにキリスト教徒の鏡でした。私は次期会長の研修会でキリスト教とロータリーとの関係に興味を持ちました。奉仕の精神とか4つのテストの中にはキリスト教の精神が入っていると思ったからです。先ほどのインターネットの検索した内容の中にもキリスト教との関係が多く指摘されていました。この言葉は聖書の中にあつた言葉を纏めたものでした。テラーさんは倒産しそうなアルミニウム関係の会社を引き受けました。そのときの基本方針としたのがこの4つのテストでした。この思想で、破産を防いだとのこと。

1953年、4つのテストの著作権をテラーさんは国際ロータリーに寄贈しました。著作権があるというのも、アメリカ的な思想だと思います。

幹事報告 幹事 志水ひろみ君

第3回理事役員会報告

第1号議案：開始貸借対照表及び8月収支表の件 可決承認

第2号議案：春日丘高校インターアクトクラブへの追加支援¥40,000 可決承認

第3号議案：東港RC訪問の土産について デジタルフォトフレームに決定 可決承認

第4号議案：第32回福祉のつどいの協賛金¥100,000を可決承認

報告事項

：新地区補助金事業の【福祉のつどい】の日時が11月10日(土)になりました。11月16日(金)の例会変更です。

：2013年RI国際大会への参加について会員の参加を募ります。

：財団寄付寄進について積極的に取り組むことが決まりました。

：国際奉仕委員会にて「あしながおじさんプロジェクト」を立ち上げることを決定しました。有志を募ります。

例会変更

愛知長久手 RC	9月25日(火) 9月25日(火) 例会会場都合の為トヨタ博物館
名古屋名北 RC	9月26日(水) 9月26日(水) 夜間例会の為 アパホテル
名古屋空港 RC	9月24日(月) 9月21日(金) 12:30 ガバナー公式訪問の為 グランドティアラ春日井

ビジター紹介 会長 名畑 豊君
名古屋空港RC 青山 忠君

出席報告 委員長 和田 了司君

会員 51名	欠席15名	出席率 70%
先々週の修正出席	欠席1名	出席率 98%

ニコボックス報告 委員長 大畑 一久君

インターアクトクラブの報告ががんばってください。名古屋空港R/C 青山 忠君
春日丘インターアクトのみなさんに御協力。

山口 由起君
松本先生いつもインターアクトの御活躍ありがとうございます。名畑 豊君

春日丘インターアクトクラブの皆さん歓迎です 和田 了司君

春日丘高校 松本先生をお迎えして。 社本 太郎君

松本先生のインターアクトクラブ 活動報告を楽しみにしております。 峠 テル子君

インターアクトの活動ががんばって下さい。 近藤 太門君

皇居、東宮御所のバラの剪定に行ってみりました。皇后陛下もバラ園においでくださり、御言葉を賜りました。 北 健治君

女房の誕生日に お花をいただきまして。 加藤 茂君

誕生祝戴きましてありがとうございます。 亀谷 鉦一君

春日丘インターアクトクラブをお迎えして。

岡田 義邦君	宅間 秀順君	加藤久仁明君
松尾 隆徳君	清水 勲君	長谷川英輝君
風岡 保広君	志水ひろみ君	林 憲正君
屋嘉比良夫君	磯野 俊雄君	大橋 完一君
林 鑛三君	加藤 宗生君	伊藤 一裕君
蓮野 美廣君	高橋 理恵君	浅井 瀧治君
貴田 永克君	足立 治夫君	杉山 孝明君
太田 弘道君	伊藤 純君	大畑 一久君

卓話 春日丘高校 松本 誠太先生

春日丘高校インターアクトクラブ活動報告概要
生徒の思い

近年春日丘高校 IAC は「求められるボランティア」を目標に活動を行っています。ボランティアとは、本来無償で労働力などを提供するものです。ただ、ボランティアをすることで、ボランティアをする側が得られることが多いのも事実です。だからこそ、春日丘高校 IAC は、より求められるボランティアを目指し、ボランティアをする側もされる側もより笑顔になれる活動を目指しています。そこで考えたのが、高校生らしい若さやエネルギーを伝えられるボランティアです。具体的に

は「提供できる技術」の習得を目指し、みんなで楽しめるステージを目指したダンス、合唱、ミニゲーム、レクレーションなどを行っています。

ここ数年、春日丘高校 IAC は人数も増え、活動内容も充実してきています。今後もより地域社会に貢献でき、活動している人の成長に繋がる活動を進めていこうと思います。

クラブ員数

45人(3年:12人 2年:13人 1年:20人)(男:11人 女:34人)

主な活動内容と実績

愛知県心身障害者コロニー(はるひ台学園、こぼと学園)

身体障害者療護施設「夢の家」

特別養護老人ホーム「春緑苑」

グループホーム「こころ」

グループホーム「くぼた」

仲良しクラブ(民間の学童保育)

学童保育(不二小、出川小、北城小)

震災支援「雨にも負けずプロジェクト」

IAC合宿 年次大会 春日丘高校文化祭

救護施設「明知寮」 IAC海外研修

今後の課題と予定

- ・提供できる技術の習得(ダンス・歌・トーチトアリング・演奏・工作・ミニゲーム・レクレーションなど)
- ・コミュニケーション能力の強化
- ・フリーマーケットなどでのチャリティー物品販売、募金(コロニー祭参加など)
- ・国際交流
- ・他校との交流

ガバナー補佐訪問クラブ協議会議事録追加

広報・雑誌・資料委員会副委員長の北健司です。

山田治委員長の代理として発言させていただきます。

今年度の事業計画

広報・雑誌・資料委員会の今年度の事業計画はクラブ計画書に記載のとおりです。

- 1.ロータリー情報を広く一般の人々に提供し、クラブの認知度を高める。
- 2.「ロータリーの友」、「ガバナー月信」等の愛読を勧め、会員の資質向上を図る。
- 3.ロータリークラブの各活動を報道等を通じ広報を図ると共に、各事業の資料保存を行う。

地区の新事業への協力要請

去る7月24日に地区の第1回広報雑誌委員長会議が開催され、新事業への協力要請がありました。

8月より地区広報雑誌委員会HPに各クラブの情報を掲載するため

- 1.クラブ概要(年1回)

2.毎月末に、翌月の月間クラブ行事計画(毎月改定)

3.毎月末に、当月の月間クラブ事業報告(毎月改定)

以上のクラブ情報の提供要請がありました。

当クラブも事務局の新規実務作業として地区へ情報提供しています。

広報雑誌委員会はその趣旨に沿って事務局を支援しています。

ロータリーの友について

8月号より「ロータリー概要」がシリーズで掲載されていますので、当委員会として一人でも多くの会員に読んでいただけるよう案内しています。

新人も、ベテランも包括的なロータリーの再認識に活用して頂けるものと期待しています。

以上です。



支援金贈呈



春日丘高校 IAC の皆さん